

MATCH DAY PROGRAM



第1節

2.25 SUN
14:00 Kick Off
vs カターレ富山

DF 25 Shunta NISHIYAMA
西山 峻太



Y.S.C.C. PLAYERS

1 GK Ryosuke SAGAWA 佐川 亮介 1993.7.17 出身地：東京都 前所属：拓殖大	2 DF Minori HANAFUSA 花房 稔 1996.7.30 出身地：東京都 前所属：国士館大	3 DF Takuya FUJIWARA 藤原 拓也 1992.12.18 出身地：徳島県 前所属：ガイナレ鳥取	4 MF Kento DODATE 土館 賢人 1992.8.23 出身地：神奈川県 前所属：いわてグルージャ盛岡	5 DF Haruki OSHIMA 大嶋 春樹 2000.7.11 出身地：兵庫県 前所属：中京大	6 MF Diego TABA 田場 ディエゴ 1996.5.31 出身地：神奈川県 前所属：国士館大	7 MF Atsushi KIKUTANI 菊谷 篤資 1997.6.18 出身地：千葉県 前所属：FCバイエルンアルツェナウ	8 MF Yutaro YANAGI 柳 雄太郎 1995.9.18 出身地：千葉県 前所属：明海大
9 FW Yusui KAYANUMA 萱沼 優聖 1993.8.6 出身地：山梨県 前所属：ヴァンラーレ八戸	10 MF Ryotaro YAMAMOTO 山本 凌太郎 1998.12.7 出身地：千葉県 前所属：横浜FC	11 FW Jom PEDERSEN ピーダーセン世稔 1997.12.12 出身地：東京都 前所属：慶應義塾大	13 FW Luqman HAKIM ルクマンハキム 2002.3.5 出身地：マレーシア 前所属：KVコルトレイク	14 MF Ryohhei WAKIZAKA 脇坂 峻平 1998.12.27 出身地：神奈川県 前所属：新潟医療福祉大	15 MF Yasuto FUJITA 富士田 康人 2000.12.16 出身地：福岡県 前所属：日本体育大	16 GK Jun KODAMA 児玉 潤 1997.9.8 出身地：東京都 前所属：福山シティFC	17 DF Takuma HASHINO 端野 拓馬 2002.2.18 出身地：神奈川県 前所属：上武大
18 MF Jukuya FUJISHIMA 藤島 樹騎也 1996.8.26 出身地：三重県 前所属：FCマルヤス岡崎	19 DF Shawn VANEERDEN ヴァンイヤーデン ショーン 2004.4.16 出身地：神奈川県 前所属：横浜FC	20 MF Yusui OTAKE 大竹 悠聖 2000.7.13 出身地：熊本県 前所属：桐蔭横浜大	22 MF Yushin OTAKE 大竹 優心 2005.7.17 出身地：新潟県 前所属：アルビレックス新潟	23 MF Hiroto DOMOTO 道本 大飛 1998.12.6 出身地：神奈川県 前所属：Y.S.C.C. セカンド	25 DF Shunta NISHIYAMA 西山 峻太 1989.7.25 出身地：神奈川県 前所属：国士館大	26 DF Hiroto OKOSHI 大越 寛人 2000.9.19 出身地：埼玉県 前所属：桐蔭横浜大	27 DF Wataru YAMAKURA 山倉 渉 2005.7.17 出身地：東京都 前所属：アルビレックス新潟U-18
28 FW Gbevegnon HIDAKA Alexandre ベベニョン 日高 アレクサンドル 2000.4.9 出身地：神奈川県 前所属：Y.S.C.C. セカンド	30 MF Shuto KOJIMA 小島 秀仁 1992.7.30 出身地：栃木県 前所属：ジェフユナイテッド千葉	31 GK Michiya OKAMOTO 岡本 享也 1995.5.17 出身地：神奈川県 前所属：FC岐阜	32 FW Koki MATSUMURA 松村 航希 1996.5.24 出身地：兵庫県 前所属：藤枝MYFC	33 MF Rikuto HISHIMOTO 橋本 陸斗 2005.4.2 出身地：東京都 前所属：東京ヴェルディ	39 MF Koji OKUMURA 奥村 晃司 1998.7.29 出身地：埼玉県 前所属：ザスパクサツ群馬	50 MF Takahiro NAKAZATO 中里 崇宏 1990.3.29 出身地：東京都 前所属：鈴鹿ポイントゲッターズ	67 FW ONYE OGCHUKWU PROMISE オニエ オグチュクワ プロミス 2002.3.13 出身地：ナイジェリア 前所属：高知中央高校

MATCH PREVIEW

今年もJ3にYS旋風を！目指すは"イヤがるサッカー+α"

新たなシーズンの幕開け。YS横浜は、昨シーズンに引き続き倉貫一毅監督とともに歩みを進める。ベースは昨季と変わらず。ストロングとするポジションを軸に「相手のイヤがる」サッカーにフォーカス。球際で負けない強気や"戦う"姿勢を全面に出していく。

シーズン途中での就任により、テコ入れのみにとどめていた中、戦術家である倉貫監督がプレシーズンでどの程度色を加えていくかに注目したものの、指揮官は昨年のアップグレードにフォーカス。ディテールを突き詰め、できることを増やしていくという選択を取った。

対する富山も小田切道治体制を継続。昨季最終節まで昇格を争い、惜しくも逃した悔しさを糧に臨む新シーズン。「覚悟」をスローガンに10年ぶりのJ2復帰を目指している。

ピックアッププレイヤーは、YSの"No.10"山本凌太郎。心新たに10番を背負って臨んだ昨季だったが、シーズン途中で患った病気が重症化。以降コンディションの向上に努めたが、回復に時間がかかることに。勝負の年と強い覚悟があっただけに、不完全燃焼の2023年となった。新シーズンは練習からキレキレ。自身の10番としての価値を証明するため、再起を誓う。



「まずは残留を確定させる。勝ち点38~39を早い段階で取りにいて、そこから目指せるだけ上を目指す」という2段階の目標を設定した倉貫監督。

開幕戦ニッパツスタート…今季もJ3に旋風を巻き起こす舞台は整った。

文：小津 那



カタレ富山

監督：小田切 道治

- | | | |
|-------------|------------------|-----------------|
| 1 GK 田川 知樹 | 2 MF 脇本 晃成 | 22 MF 椎名 伸志 |
| 31 GK 齋藤 和希 | 6 MF 瀬良 俊太 | 24 MF 河井 陽介 |
| 42 GK 平尾 駿輝 | 7 MF 佐々木 陽次 | 25 MF 安光 将作 |
| 4 DF 神山 京右 | 8 MF 松岡 大智 | 28 MF 布施谷 翔 |
| 5 DF 今瀬 淳也 | 15 MF ガブリエル エンリケ | 33 MF 高橋 馨希 |
| 14 DF 下堂 竜聖 | 16 MF 末木 裕也 | 9 FW 碓井 聖生 |
| 23 DF 西矢 慎平 | 17 MF 坪川 潤之 | 10 FW マテウス レイリア |
| 26 DF 鍋田 純志 | 18 MF 伊藤 拓巳 | 11 FW 松本 孝平 |
| 30 DF 大迫 暁 | 19 MF 井上 直輝 | 27 FW 吉平 翼 |
| 46 DF 川上 優樹 | 20 MF 大山 武蔵 | |

順位表 - 第1節開催前 -

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	敗	得点	失点
-	ヴァンラーレ八戸	0	0	0	0	0	0	0
-	いわてグルージャ盛岡	0	0	0	0	0	0	0
-	福島ユナイテッドFC	0	0	0	0	0	0	0
-	大宮アルディージャ	0	0	0	0	0	0	0
-	Y.S.C.C.	0	0	0	0	0	0	0
-	SC相模原	0	0	0	0	0	0	0
-	松本山雅FC	0	0	0	0	0	0	0
-	AC長野パルセイロ	0	0	0	0	0	0	0
-	カタレ富山	0	0	0	0	0	0	0
-	ツエーゲン金沢	0	0	0	0	0	0	0
-	アスルクラロ沼津	0	0	0	0	0	0	0
-	FC岐阜	0	0	0	0	0	0	0
-	FC大阪	0	0	0	0	0	0	0
-	奈良クラブ	0	0	0	0	0	0	0
-	ガイナレ鳥取	0	0	0	0	0	0	0
-	カマタマーレ讃岐	0	0	0	0	0	0	0
-	FC今治	0	0	0	0	0	0	0
-	ギラヴァンツ北九州	0	0	0	0	0	0	0
-	テゲバジャーロ宮崎	0	0	0	0	0	0	0
-	FC琉球	0	0	0	0	0	0	0

TODAY'S EVENT

12:40~13:20

選手サイン会

【場所】ホームゴール裏



●参加選手は当日のお知らせになります

13:15頃

サインボール投げ

【場所】メインスタンド・ホームゴール裏



ピッチ内アップ入場時に選手がサインボールを投げ込みます

試合終了後

LTO活動

【場所】総合受付所横のLTO特設ブース



ホームゲーム終了後に、ニッパツ三ツ沢球技場周辺でゴミ拾いを行います。

SHUNTA #25 SEAT



背番号25 西山峻太選手が、障がいをお持ちの方とその保護者（引率者）をニッパツ三ツ沢球技場で開催するホームゲームへご招待する“SHUNTA #25 SEAT”

ホームゴール裏

GOURMET MENU



カオマンガイ	¥1,000	タピオカ	¥550~
チキンのコブサラダ	¥700	生ビール	¥500
クレープ	¥400~	レモンサワー	¥400



ひなたカフェ



GOURMET MENU

ケバブサンド	¥700
ケバブ丼	¥800
ロングポテト	¥700



カッパドキアキッチン



メインコンコース

横浜食品



横濱蔵出し



お土産や観戦中でも食べやすい
スティックチーズケーキ!!!

GOURMET MENU



フランクフルト	¥600	ポテト	¥400
から揚げ (大)	¥1,000	ビール	¥500
から揚げ (小)	¥600	他アルコール	¥500
牛カルビ串	¥800		
タン塩串	¥800		



あぶり屋



GOURMET MENU

自家製みたらし	¥600	湘南ゴールドスカッシュ	¥400
特製しょうゆ	¥600	藤沢ぶどうスカッシュ	¥400
くるみみそ	¥600	小田原キウイスカッシュ	¥400
うま辛みそ	¥600	レモンスカッシュ	¥400
横浜の名水仕込み 日本海こうじみそ	¥600	アイスコーヒー	¥400
		甘酒	¥300



甘味処ふー太郎



GOURMET MENU

特製ザンギ4個	¥900	特製ザンギ丼	¥1,000
特製ザンギ6個	¥1,300	ロングポテト (塩)	¥700
勝盛り8個	¥1,700	ロングポテト (マッシュポテト/ジャコ)	¥800



ザンギ屋 北悠



GOODS INFORMATION

Y.S.C.C. 選手缶バッジ 2024

全31選手 1回300円

Y.S.C.C. アクリルキーホルダー ガチャ

グッズ売店に設置 全32選手 1回500円

ツインメガホン 1,400円

フラッグLサイズ 2,900円



一第4節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
3.16 土
 vs FC今治 14:00kick off

一第8節 AWAY
 Pikaraスタジアム
4.7 日
 vs カタマール園城 14:00kick off

一第12節 AWAY
 ミクニワールドスタジアム北九州
5.3 金・夜
 vs ギラヴァンツ北九州 14:00kick off

一第16節 AWAY
 長野Uスタジアム
6.8 土
 vs AC長野パルセイロ 18:00kick off

一第1節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
2.25 日
 vs カターレ富山 14:00kick off

一第5節 AWAY
 タビック黒鷲ひやこんスタジアム
3.20 水・夜
 vs FC琉球 15:00kick off

一第9節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
4.10 水
 vs 大宮アルディージャ 19:00kick off

一第13節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
5.6 月・夜
 vs SC相模原 14:00kick off

一第17節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
6.15 土
 vs FC岐阜 18:00kick off

一第2節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
3.3 日
 vs FC大阪 14:00kick off

一第6節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
3.24 日
 vs ガイナーレ鳥取 14:00kick off

一第10節 AWAY
 金沢ゴーゴーカーセスタジアム
4.14 日
 vs ツエーゲン金沢 14:00kick off

一第14節 AWAY
 いわぎんスタジアム
5.18 土
 vs いわてグルージャ盛岡 14:00kick off

一第18節 AWAY
 プライフーズスタジアム
6.23 日
 vs ヴァンラーレ八戸 14:00kick off

一第3節 AWAY
 サンプロ アルウィン
3.9 土
 vs 松本山雅FC 14:00kick off

一第7節 AWAY
 とうほう・みんなのスタジアム
3.31 日
 vs 福島ユナイテッドFC 14:00kick off

一第11節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
4.27 土
 vs 奈良クラブ 14:00kick off

一第15節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
6.2 日
 vs テグバジャー口宮崎 14:00kick off

一第19節 HOME
 ニッパツ三ツ沢球技場
6.29 土
 vs アスクラロ沼津 18:00kick off

NEXT GAME HOME **3.3** sun **14:00ko** vs FC大阪

横浜フットボール今昔～唐井直SFP～

Jリーグが未だなかった37年前。中区スポーツ少年団から育った若者たちが横浜の地に小さな種を播きました。それから37年間、横浜スポーツ&カルチャークラブ(Y.S.C.C.)は町クラブとして歩みを進め、2014年には新たに創られたJ3創設メンバーとしてプロリーグ参入を果たし、本年10年目の節目の年を迎えました。Y.S.C.C.創設に関わった一人の私は、一旦は、サッカー界を離れたましたが、その後Jリーグ設立と共にプロサッカークラブの強化担当、GMとして、清水エスパルス、ヴェルディ川崎(東京ヴェルディ)、ジェフユナイテッド千葉、FC町田ゼルビアで経験を積み、今般、Y.S.C.C.に戻って参りました。フットボールと共に生きる年長者(Senior Football People)としてホームゲーム毎に、フットボールのいま、むかしを綴りたいと思います。

2月25日(日) 富山戦 一撃ぐー

Y.S.C.C.、プロリーグ参入11年目を迎え、これからの10年を考える時に37年の歴史の蓄積は蓄積として、“地域はファミリー”、“ボールで笑顔、ボールで世界平和”というクラブの理念がいよいよ輝けるかが問われる。それには、若い世代に繋げることが、第一世代とも言える、創設に関わり、NPO設立、JFL,J3と駆け上がった者たちの責任でもある。社会的な存在、公共財としてのクラブが、地域に受け入れられ存続するのは、プロチームとして勝つことだけが、価値なのか。そうではない。地域における居場所、存在価値を示し続けられるかが、Y.S.C.C.の今後に繋がると信じている。“地域の宝”として輝く。フットボールと共に生きる年長者(SFP(シニア・フットボールピープル)の眩き、今年もお付き合いください。私が10年間、関わったFC町田ゼルビア。2023年シーズン見事な戦いで、小学生のトレセンからスタートした町クラブが、夢のJ1昇格を果たした。2010年、最初に町田市森野にある事務所に当社した時に、今にも転がり落ちそうな急階段が上がった。2階,3階が、当時JFLに所属していたゼルビアの事務所であった。うーん梁山泊。2階のスタッフルームは、荷物いっぱい、当時トップチームの相馬直樹監督は、手狭なこの事務所ではなく、近くファミレスでスタッフミーティングを行っていた。クラブハウスなど夢のまた夢、日本初のW杯戦士の相馬さんが、借りているグラウンド横の駐車場で着替える様な環境。でもJリーグを目指そうという熱気はあった。3階の、一室は、NPO(アカデミー、スクール部門)。もう一室は株式会社(トップチーム)とまさに今のY.S.C.C.を彷彿とさせ、若い社員の多い組織であった。2018年に、現在の親会社サイバー・エージェントに経営権を譲渡することになった時の社長の大友健寿さんが当時は33歳になるという年で、マスコットのゼルビークンにも扮していた。2011年のJ2ライセンス取得に際し、石阪市長とJリーグ側との難しい交渉に携わっていた私のサポートに大きな役割を担った田口智基さんは、26歳。今では皆さん、立派な大人然としていますが、本当に若かった。Jリーグを目指すためにS級ライセンス(プロリーグ参入の要件)保持者の相馬さんを監督に招いた時のホームスタジアム野津田陸上競技場は、メインの小さなスタンド以外三方は芝生席で、とてもJリーグの試合が出来るような代物ではなかった。(現在の保土ヶ谷サッカー場?)それから14年で、スタジアム、クラブハウスと整えJ1まで駆け上がった。さてさて、我がY.S.C.C.にだって若くて活きの良いスタッフがいますよ。この世代が、夢を描けるようなクラブ、会社となって、次の10年に繋ぐのが、シニア・フットボールピープルの役目と心得、今シーズンも取り組んで参ります。

